

北海道工業大学建築学科主催  
第4回高校生対象建築デザインコンペ

課題

「地中の家」

住宅は通常、地上に建っています。

でも、もしもぐらのように地中に家をつくるとしたら  
どんな家になるでしょうか。外観を持たない地中の家。

家に入る入り方は？光をどうやっていれる？

暮らし方のシチュエーションが変わるだけで随分考える事が変わってきます。

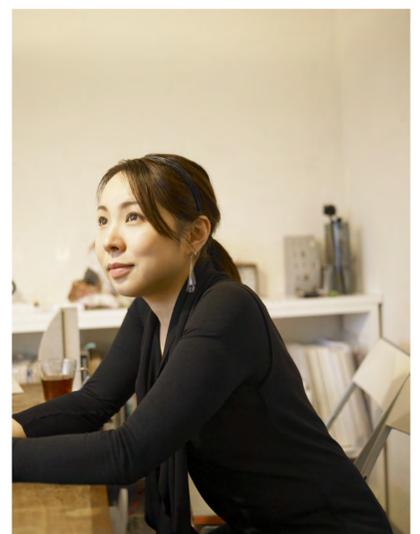
自由に発想してそれぞれの地中の家を考えてみてください。

提出期限：2013年8月31日（当日消印有効）



審査員

永山祐子



1975年東京生まれ。98年昭和女子大学卒業。98年青木淳建築計画事務所入所。

2002年永山祐子建築設計設立。

主な仕事に、「LOUIS VUITTON京都大丸店」(04年、京都)、「丘のある家」(06年、東京)、

「カヤバ珈琲」(09年、東京)、「木屋旅館」(12年、愛媛)など。

05年、ロレアル賞「芸術と科学の色の賞」奨励賞、

JCD Design Award「ルイ・ヴィトン京都大丸店」奨励賞。

06年、「丘のある家」AR Awards (UK) 優秀賞。

12年、ARCHITECTURAL RECORD Award(USA)、Design Vanguard2012受賞。

京都精華大学、昭和女子大学、お茶の水女子大学、名古屋工業大学等で非常勤講師を勤める。

13年7月、瀬戸内海豊島に設計中の横尾忠則氏の美術館「豊島横尾館」が完成予定。

## ■設計条件

この家に暮らす人が何人で、どんな人であるか、この家がどんな場所に建って、そのまわりがどんなになっているのか、家の形、つくる材料、階数、大きさ、間取りなどの条件は、設定していません。今回の課題にぴったりと思う条件を応募者の皆さんが、自由に設定してください。

## ■提出するもの

- ・自分の構想案を解りやすく効果的に表現するために適当と思う図（家の外観や内観のスケッチ、配置図、平面図、断面図透視図など建築図面、模型写真、説明図など、何でも良いです）や文章（短く簡潔に）をA 1判用紙1枚（841mm×594mmの厚紙（縦書き））に自由にレイアウトして提出してください。
- ・図の作成方法は、手書き、コピー、CADなど自由です。

## ■応募要項、

- ・応募資格：**普通高校、工業高校、商業高校など高校に在籍している生徒**とします。応募は個人とし、グループの応募は不可とします。
- ・提出期限：**2013年8月31日**
- ・**提出はすべて郵送とし、当日消印有効**
- ・提出先：〒006-8585 札幌市手稲区前田7条15丁目4-1 北海道工業大学空間創造学部建築学科 建築デザインコンペ委員会
- ・応募者の氏名、学校名（科名）、学年、応募者の在籍する学校の郵便番号、住所、電話番号、FAX番号を記入したA 4サイズの用紙を封筒に入れ、図面と一緒に梱包の上、送付してください。また、提出するA 1判の裏面に学校名、氏名を明記してください。

## ■審査委員

永山祐子建築設計（永山祐子建築設計主宰）

## ■審査・表彰

- ・提出された応募作品をもとに、審査委員が審査を行います。
- ・上位入賞者は表彰式に招待します。
- ・表彰式は審査委員の講演会が実施される、2013年10月下旬頃に開催します。
- ・表彰式では、上位入賞者の表彰とともに審査委員から作品の講評を行います。

## ■入賞及び賞

- ・最優秀賞：1点（表彰状、図書券10万円の授与、表彰式への招待）
- ・2等賞：1点（表彰状、図書券5万円の授与、表彰式への招待）
- ・3等賞：2点（表彰状、図書券3万円の授与、表彰式への招待）
- ・佳作：10点程度（表彰状の授与）

## ■結果の公表

審査結果は、応募者が所属する高等学校へ通知するほか、北海道工業大学のホームページ、北海道工業大学アニュアルブック（隔年発行機関誌）に掲載、および北海道工業大学建築学科展覧会に出展いたします。

※北海道工業大学ホームページ：<http://www.hit.ac.jp/>

## ■図面の返却

・応募された図面は返却いたしません。応募された作品の著作権については、北海道工業大学空間創造学部建築学科に帰属するものとして扱います。あらかじめコピー等をとっておいてください。

## ■問合せ

北海道工業大学空間創造学部建築学科 建築デザインコンペ委員会：谷口

住所：〒006-8585 札幌市手稲区前田7条15丁目4-1 北海道工業大学空間創造学部建築学科

E-Mail:natanig@hit.ac.jp

Tel:011-688-2252